

公表

## 保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名		豊橋市立高山学園		公表日		令和8年3月10日		利用児童数		40名		回収数		36	
		チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見		ご意見を踏まえた対応					
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。		35	1	0	0	テーブル、椅子を置いて也十分に動き回れるスペースがある。 おもちゃは別室、備品は棚の中に収納されている。 室内外どちらも広く、子どもたちののびのびしている。		職員間で連携を図り、丁寧な関わりができるように心掛けます。					
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。		32	2	1	1	配置数はしっかりされていると思うが、休みなどがある時に適切な人数になっているかはわからない。							
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。		35	0	0	1	子どもが見て分かりやすいように写真カードやマークなどで表示されている。 バリアフリー化がわからない。 身支度をする際、動線に沿ってスムーズに行えるよう工夫されている。 段差はほとんどなく、階段にもスロープがついている。		専門職との連携を図り、適切な環境構成や関わりについてのスキルアップを図っていきます。					
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。		32	4	0	0	床に物を置いてないし、子どもが触られるような高さには置いてないのでスッキリしている。 療育室のプレイマット（緑色）のキズや汚れが少し気になる。 都度掃除を行っているので清潔だと思う。		丁寧に清掃や消毒を行うよう心掛けていきます。					
適切な 支援の 提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。		33	2	0	1	特性を理解した上、積極的に取り入れて支援してくださっている。 個々に合った支援をいただいている。 専門の方の訪問や研修が行われているので大丈夫だと思う。		関係機関等の連携を密に図り、適切な支援が行えるようにしていきます。 園全体のスキルアップを図っていきます。					
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。		34	1	0	1	どの項目でもほとんど内容どおりである。							
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。		33	2	0	1	保護者側の意見も踏まえ作成されている。 子どもをよく観察したうえで支援計画を立ててくれていると感じる。 小さな成長でもしっかり気づき、聞いてくれている。		丁寧にアセスメントを行い、個別支援計画を作成してまいります。					
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。		36	0	0	0	具体的な到達目標に対して支援内容が細かく設定されている。 前期、後期でそのまま継続だけでなく、新たに目標設定してくれたのも良かった。		子どもに合わせた計画を基に支援ができるように努めてまいります。					
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。		35	1	0	0	保護者の意見も取り入れて支援して下さっている。 子どもの様子に合わせて支援してくれている。							
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。		34	2	0	0	できるようになったことを伝えると園でも特性に合った遊びを考えて取り入れてくれており保護者が学ぶ機会が多い。							
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。		31	4	0	1	他園との交流も実施されている。 機会があるのはお知らせでわかるが、どんな様子だったのかはわからない。 保育園との交流の様子を教えてもらっている。 もう少し交流を増やしてほしい（保護者の負担増えずに）。		交流の適切な回数を検討していきます。					
12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。		35	1	0	0	保護者会での説明や書面で説明されている。								
13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。		36	0	0	0	前期、後期ときちんと紙面を見ながら説明していただいている。 少しのことで詳細に記載いただき、きちんと話をしてくれる。								
14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。		30	5	0	1	研修会の案内チラシが配布されている。								

保護者への説明等	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていますか。	36	0	0	0	個別遊びや面談等でお話しする場があるので共通理解できている。 もう少し伝達機会があるといいなと思う。	情報共有できるよう、連携を密に図ってまいります。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	34	2	0	0	面談の中で家庭の様子、園の様子を伝えあっている。 個別遊びや面談などが定期的であり、話を聞いてもらったり、聞かせてもらったりしている。 子育ての悩みをしっかりと聞いてもらい、一緒に親身になって考えてくれる。 担任でなくても子どもの様子を話してくれたり褒めてくれることがある。 会うたびに声をかけてくれる先生がいる。	
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	34	2	0	0		
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	27	7	0	2	地域（校区）ごとの交流があると良いなと思う。 保護者会や行事等で保護者同士が交流する機会が十分にあると思う。 保護者会は定期的にあるが、きょうだいへの支援、というのあまりピンとこない。 月1回の保護者会は負担（内容もほぼ学園からの連絡のため）。 運動会が延期になったこともあり、きょうだい支援は感じられなかった。	行事の方法や日程などを見直し、きょうだい参加できる機会を検討していきます。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	33	2	0	1	毎日アプリで気になることがあれば記入しており、面談の場でも話し合い答えてくれる。 相談の場というよりその都度迅速に対応してくれている。	
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	35	1	0	0	個別遊び、療育参観の場がありその時に情報を得ている。	
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	30	4	0	2	アプリやおたよりでの行事予定や連絡体制はとられているが自己評価はわからない。	
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	35	1	0	0	保護者会やその都度きちんと言明されている。 とても配慮されていると感じる。	個人情報の取扱いについては、引き続き十分に留意していきます。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	32	2	0	1	療育のしおりに記載されているが想定した訓練が実施されているかわからない。 （防犯） 定期的に行ってくれているが、具体的にどの経路で避難しているかなど知りたい。 親子で訓練の日があってもよいと思う。	保護者への周知、説明が丁寧に行えるようにしていきます。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	34	1	0	1	災害の想定何に関する明確ではない。 どのように行っているのかは気になるが、毎月行われているよう。 定期的に避難訓練があり、保護者に消火訓練もしたので十分だと感じる。	必要に応じて避難訓練の内容をお知らせしていきます。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	34	1	0	1	具体的には伝わってない部分がある。	
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	34	2	0	0	遊び中に転んでしまったり、小さな擦り傷など、細かく伝えてくれている。 怪我やトラブルを子どもから聞くことが何回もあり、後日確認したことがある。 基本的にはすぐ教えてくれている。 電話、お迎え時などに速やかに連絡いただいている。 個別にもそうだが、バスの事故の時もすぐに対応し、連絡をくれた。 安心できる保育士がいる。	リスクマネジメント会議やミーティングなどを行い、事故や怪我等を未然に防ぐように努めていくとともに、発生した場合には速やかに説明していきます。
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	35	1	0	0	先生や学園に安心感があることが伝わってくる。 毎日安全に、楽しく通っている。	
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	36	0	0	0	毎日楽しみにしている。 いつもここにごバスに乗る姿に親も安心する。 家ではできないダイナミックな遊びも十分させてもらっている。 休みの日も行きたいと言う。	
	29	事業所の支援に満足していますか。	36	0	0	0	園と意見交換をし、家で行っていることや支援してほしい部分を取り入れてくれているので感謝している。 職員が常にあたたかく満足している。	子どもたちが楽しく通い、保護者の方々が安心して送り出していただけよう精一杯努めてまいります。